

(1) 建築計画について、次の ~ の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面では表せない部分についても記述する。

駐車場及び車寄せの計画について、その位置とした理由及び動線計画において工夫したこと

レクリエーションルームの計画について、その位置とした理由及び動線計画において工夫したこと

療養室 A 及び B の計画について、その位置とした理由及び動線計画（避難計画を含む。）において工夫したこと

(2) 構造計画について、次の 及び の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面では表せない部分についても記述する。

建築物に採用した構造種別、架構形式及びスパン割りとこれらを採用した理由

スラブ及び小梁の架け方について、工夫したこと

(3) 設備計画について、次の ~ の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面では表せない部分についても記述する。

空調設備、給排水衛生設備及び電気設備における光熱費の削減のための「設備方式・手法」及び「その具体的な削減効果」について四つ記述すること

（下記のイ～ハの削減項目から選択し、例のように記述する。）

イ．電気料金（空調動力、照明電力、電力消費量等）の削減

ロ．水道料金（上下水道使用量等）の削減

ハ．ガス料金（給湯用ガス消費量等）の削減

	削減項目	設備方式・手法	その具体的な削減効果
(例)	イ	Low-e ガラスの採用	窓面における空調負荷を削減
1			
2			
3			
4			

「受水槽及び給水ポンプ」及び「受変電設備」について、その設置場所を記入し、維持管理又は機器からの騒音・振動防止の観点から工夫したこと

受水槽及び給水ポンプ	設置場所：
	工夫したこと：
受変電設備	設置場所：
	工夫したこと：

地震等の災害に対する設備計画について、「設備の損傷防止」、「停電」及び「断水」のうちから二つ選択し、対応策を記述すること（停電や断水は3日程度を想定する。）

1	選択したもの：
	対応策：
2	選択したもの：
	対応策：